

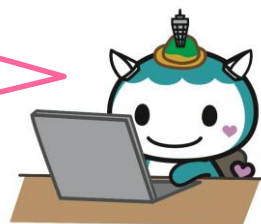
# 教えて！オリンピック・パラリンピックのちから ～「+1」 from FUJISAWA～

2020年10月24日(土)15:00～17:30

## 15:00～ はじめに

あいさつ、今日の流れの説明など

オンライン参加のみんなも、  
会場にいるみんなも、  
一緒にがんばるキュン♡



ふじキュン♡

## 15:10～ 第一部：世界を学ぼう！

### ●パラリンピック・パラスポーツについて

《来場》

藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会会長 たねだ たかこ 種田多化子さんからのお話

《オンライン出演》

パラリンピアン きむら けいいち 木村敬一選手からのお話



### ●神奈川県立スポーツセンター映像

障がいのある人がスポーツしやすい体育館ってどんなところなんだろう？

### ●ポルトガルについて

《来場》

駐日ポルトガル大使館 翻訳官 補佐官 ひおき けいいち 日置圭一さんからのお話



### ●グループワーク

・・・休憩・・・

## 16:20～ 第二部：世界と繋がろう！

通訳：  
日置圭一さん



### ●ポルトガルのパラ選手から自己紹介

《オンライン出演》

レイラ・マルケス・モッタ (Leila Marques Mota) 選手団長

カルラ・オリヴェイラ (Carla Oliveira) 選手

ジーノ・カエターノ (Gino Caetano) 選手

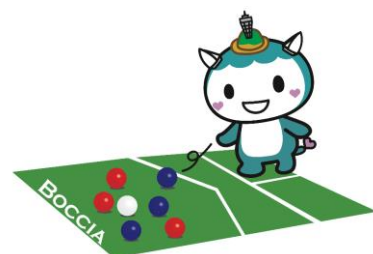
競技：ボッチャ

競技：競泳

### ●選手のバックグラウンドやパラスポーツについてのお話

### ●みんなからの質問コーナー

### ●ポルトガルのパラ選手と参加者とのメッセージ交換





ふじキュン♡

オンラインで講演してくれる木村敬一選手ってどんな方なのか  
気になるキュン♡講演前に知っておくキュン♡

# 日本が誇る パラ水泳界のエース 木村 敬一 選手

種目 : パラ競泳  
クラス : 視覚障がい S11、SB11、SM11  
(視覚障がいの中でも一番重度のクラス)  
生年月日 : 1990年9月11日  
出身地 : 滋賀県  
所属 : 東京ガス株式会社  
趣味 : 将棋、お笑い鑑賞、  
落語鑑賞(稲川淳二さんの怪談を聞くこと)  
資格 : 学校の先生  
好きな食べ物 : お好み焼き、そうめん



ロンドンパラリンピック

銀1、銅1



リオパラリンピック

銀2、銅2



すごいキュン~!



## 【木村選手のこれまで】

2歳 : 病気のため視力を失う。  
小学生 : 当時住んでいた滋賀県の自宅から盲学校が遠かったため、小学生から寮生活。  
水泳は小学4年生から開始。  
中学生 : 単身上京し、筑波大附属盲学校(現・筑波大学附属視覚特別支援学校)の水泳部に所属。  
高校生 : 北京2008パラリンピック競技大会に出場。  
大学生以降 : ロンドン2012パラリンピック競技大会では開会式では、日本代表選手団の旗手を務め、銀・銅1つずつのメダルを獲得。  
ロンドン大会後、すぐ教育実習をするなど、競技と学業を両立。その後、大学院に進学。  
リオ2016パラリンピック競技大会では銀2つ銅2つのメダルを獲得。  
2018年にはアメリカに練習拠点に移す。  
現在 : 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、2020年3月にアメリカから帰国。  
実家でのトレーニング期間を経て、夏からは練習を本格的に再開している。  
東京2020パラリンピック競技大会への出場が内定しており、  
鍛え上げられた肉体、力強い泳ぎで自身初の悲願の金メダルを狙う!

木村選手がどんなお話をしてくれるのか、  
とても楽しみキュン♡



教えて！オリンピック・パラリンピックのちから ～「+1」 from FUJISAWA～  
ポルトガルからこんにちは！  
オンライン交流に参加予定のポルトガルのパラ選手たち

## レイラ・マルケス・モッタ(Leila Marques Mota)選手団長



障がい：右ひじから先の欠損

現役時代はパラ競泳選手として活躍。現在は、ポルトガルパラリンピック委員会選手団長、そして医師として活躍しています。

〈パラリンピック出場歴〉

1996年 - アトランタ大会

2000年 - シドニー大会

2004年 - アテネ大会

2008年 - 北京大会



左は、2019年9月9日にポルトガルパラリンピック委員会と事前キャンプの調印式をした時の写真です。レイラ団長も日本に来てくれました！

写真左から 鈴木藤沢市長、レイラ団長



## カルラ・オリヴェイラ(Carla Oliveira)選手 競技：ボッチャ



障がい：肢帯型筋ジストロフィー

14歳でボッチャに出会いますが、その時は積極的に取り組むことはありませんでした。20歳ごろから徐々に自身の障がいを前向きにとらえられるようになり、元来の負けん気の強さからボッチャに全身全霊で取り組み始めるようになりました。国際舞台へのデビューは2015年で、2016年にはリオパラリンピックにも出場。わずか数年でポルトガル選手団の主力メンバーとなり、実力を伸ばし続けています。



## ジーノ・カエターノ(Gino Caetano)選手 競技：競泳



障がい：先天性四肢障がい

自身の理学療法（運動機能の維持・改善を目的とした治療法）のため水泳をはじめ、2000年に選手として本格的に取り組み始めました。

選手として活動するかたわら、2017年にはデフリンピック（4年ごとに開催される聴覚障がい者の国際スポーツ大会）・ポルトガル選手団に理学療法士として参加し活躍しました。2019年12月には、国内大会で自身が持っていた記録を更新し、急速に実力を伸ばしてきている選手としてポルトガルパラリンピック委員会より銀メダルを授与されています。モットーはネバーギブアップです。

